

	市町名	鬼北町		
	公民館名	愛治公民館		
		地区館		
	連絡先(Tel)	0895-46-0001		
ホームページアドレス	<a href="https://www.town.kihoku.ehime.jp/site/aiji-k/">https://www.town.kihoku.ehime.jp/site/aiji-k/</a>			
事業分野	G 地域学校協働活動	事業名	あいじ寺子屋	
趣旨・目的	長期休暇中の小学校児童の居場所づくりとして実施。地域住民による支援(講師)や子供たち自身の積極的な学びを支える取組を目指す。			
対象	小学1年生～6年生	参加人数	各回10名	
<p>〈事業内容〉</p> <p>(1) 概要</p> <p>令和3年度から新しい試みとして『子供たちの居場所をつくる』ことに重点を置いて実施。</p> <p>① 夏休み【7月～8月 計8回予定していたが感染症対策のため5回】          長期休暇中の宿題に児童自身で取り組む宿題会を中心に、子供たち自身が「やってみたい！」と思うことを自分でやり方を調べてやってみる体験活動を各回1つずつ実施。          例)ペットボトルで水鉄砲、卵を使ったお菓子作りなど</p> <p>② 愛治ふれあい祭りに出店【令和3年11月7日(日)】          夏休みに作った“べっこう飴”がうまくできたので、「販売するならいくらで売る?」「売れるにはどうしたらいい?」と子供たちと議論になったため、実際に販売することに。手作りの“ガチャガチャ”も制作し、イベントでは大盛況!</p> <p>③ 冬休み【12月に4回】          夏休みと趣向を変えて、地域内外から講師を迎えてさまざまな学習会や体験会を実施。          「書き初め」「冬の俳句作り」「軽スポーツ“モルック”体験」「海外在住の愛治小の卒業生とオンラインセッション」          いずれも講師も手探りの活動であったが、子供たちに寄り添っていただき、大変温かく楽しい時間となった。</p> <p>(2) 今年のこだわりPOINT!</p> <p>① 子供たち主体          子供たちの「やりたい」「知りたい」を大切にしながら、自分たちでできた!という成功体験をより多く経験できるように配慮した。          一人一人、興味・関心が異なる上に大人の手が少ないため、全員に目を配ることが難しかった。しかし、今後につながる取組であったと思う。</p> <p>② 初めて体験することを大切に          学校や家庭でやったことがないことを体験できる場になるよう企画した。          子供たちがワクワクすること、次もやってみたい!と思えるようなことを企画していきたい。</p> <p>(3) 今後の展望          子供たちの活動ペースや関心に違いがあるため、地域の方々には支援員としてもっとたくさん参加していただけるよう発展させていきたい。          学校の協力もあり、多くの児童が参加したが、1度も参加できなかった児童が来年度は参加できるよう、家庭・学校・地域と今後も意見交換を続けていく。</p>				
 				